

防衛局現地対策本部は 2/17 設置

海兵隊の演習場入り、始められました

矢臼別演習場での在沖縄米海兵隊の 155 mm 榴弾砲実弾射撃訓練（「沖縄県道 104 号線越え実弾射撃訓練の分散・実施」）が 2 月 26 日から 3 月 7 日までのうち 9 日間の予定で行われます。

実弾射撃が行われる前に、兵員と車両・装備品の移動・移送が行われますが、すでにそれは始まっています。

2 月 16 日、17 日と、米軍の車両らしきもの（重機など）を積んだトレーラーとそれを先導する青ランプを点灯させた車両が演習場に向けて走行するところを国道 272 号線で目撃したという情報が複数入っています。

別海町は、「2 月 17 日（土）、矢臼別演習場内に北海道防衛局米海兵隊実弾射撃訓練現地対策本部が設置されました。」と、町ホームページに掲載しています。

いよいよ、抗議と監視活動の始動です。がんばりましょう！

米軍来るな！釧根連絡会、16 日に意思統一の会議

米軍来るな！釧根連絡会は 16 日、釧路市で会合を持ち、海兵隊訓練に対する抗議と監視の活動について意思統一しました。内容は次の通り。

<釧路市近辺のメンバー中心に>

2/19～20 14:00～ 釧路空港での抗議・監視活動

2/21～23 09:00～ 釧路港での抗議・監視活動

<別海町近辺のメンバー中心に>

2/19～23 釧路の動きを聞きながら…中西別市街交差点で抗議・監視

<防衛局に対する抗議と申入れ>

2/25 13:30～ 中西別ゲート前

※ 一部 13:00～とお知らせしましたが、13:30～です。

※ 申入れ行動のあと、矢臼別の現地監視本部の設営作業やります。

<実弾射撃訓練監視活動> 現地監視本部…本部長；森高哲夫さん、事務局長；山本隆幸さん

2/26～3/7 矢臼別旧川瀬牧場 8:30～16:30 / 19:00～21:30

現地監視本部直営の「矢臼別食堂」が営業を再開します。店長は瀧川栄子さん。温かくておいしい料理を用意します。皆さん、来てください。